

新病院の整備等に関する特別委員会資料

新病院整備事業について (新病院整備事業の見直し)



平成26年1月28日

桑名市

1. 新病院整備事業の見直しに関する 基本的な考え方

2. 新病院整備事業の見直しのポイント

- (1) 新棟新築工事
- (2) 既存棟改修工事
- (3) 地域医療再生基金
- (4) 債務負担行為

3. 新病院整備事業費の見直し

- (1) 内容別内訳
- (2) 財源別内訳

4. 新病院整備事業のスケジュールの見直し

1. 新病院整備事業の見直しに関する 基本的な考え方

- 総合医療センターにおいては、
 - ① 平成25年12月、新棟新築工事に関する入札が中止。
 - ② 平成26年1月、市場の動向に関する調査や、事業者に対するヒアリングを通じ、要因を分析。
 - ③ 平成26年3月、既存棟改修工事に関する実施設計が完了する予定。



- 市及び総合医療センターとしては、新棟新築工事に関する再入札が不調とならないよう、最善を尽くすため、新棟新築工事のほか、既存棟改修工事も含め、最大限の見直しを市議会に提案。

2. 新病院整備事業の見直しのポイント(1) ～ 新棟新築工事 ～

1. 実施設計の維持

- 平成26年度第1四半期のできるだけ早い時期に契約の締結に至るよう、早急に再入札を実施するため、実施設計を維持。

2. 工事費の増額及び工期の延長

- 人手や資材をめぐる市場の動向を反映し、事業者が入札に参加する意欲を喚起するため、
 - ① 工事費を増額。
約83.9億円 \rightarrow **約114.7億円** (消費税含む)
 - ② 工期を延長。
17か月程度 \rightarrow 20か月程度

2. 新病院整備事業の見直しのポイント(2) ～ 既存棟改修工事 ～

1. 暫定的な工事費の見直し

- 現段階で可能な範囲で、市場の動向を反映し、事業者が入札に参加する意欲を喚起するため、暫定的に工事費を増額。

約3.7億円 \rightarrow +約2.8億円 \rightarrow 約6.5億円 (消費税含む)

2. 工事費、工期、発注方法等の更なる精査

- 実施設計に基づき、新棟新築工事の進捗状況も踏まえながら、工事費、工期、発注方法等を更に精査。

2. 新病院整備事業の見直しのポイント(3) ～ 地域医療再生基金 ～

- 平成25年12月、三重県において、「三重県地域医療再生計画(拡充分)」の変更を申請。それを受けて、厚生労働省において、「三重県地域医療再生計画(拡充分)」の変更を承認。
- 平成26年1月、三重県より、桑名市に対し、「三重県地域医療再生計画(拡充分)」の変更を通知。



- 新病院整備事業に対する「地域医療再生基金」を積増し。
約26.7億円 +約2.1億円 → 約28.7億円 (消費税含む)

2. 新病院整備事業の見直しのポイント(4) ～ 債務負担行為 ～

- 新棟の新築については、再入札が順調に成立した場合には、平成28年1月頃、竣工に至る見込み。その後、機器等の搬出入を経て、平成28年春頃、開院に至る見込み。
- 既存棟改修工事も勘案すると、新病院整備事業の完了は、平成28年度とならざるを得ないところ。



- 債務負担行為を延長。
平成25～27年度 → 平成25～28年度
- 「地域医療再生基金」については、平成27年度中に新棟新築工事等に充当。

3. 新病院整備事業費の見直し(1) ～ 内容別内訳(平成23～28年度)～

141.0億円 — **+33.6億円** → 174.6億円

(単位:億円)

	見直し前 (H25.6)	見直し分	見直し後 (H26.2)
民間病院買取費 (注1)	22.2	—	22.2
用地取得費 (注2)	6.6	—	6.6
備品購入費	5.3	—	5.3
移転費	0.5	—	0.5
医療機器整備費	13.0	—	13.0
電子カルテ整備費	2.0	—	2.0

(注1) 民間病院買取費は、職員用の立体駐車場の建設に係る保証金(1.0億円)を除く。

(注2) 用地取得費は、建物補償費(1.0億円)、営業補償費(0.1億円)、テナント解約費(0.0億円)及び境界調査費(0.0億円)を除く。

	見直し前 (H25.6)	見直し分	見直し後 (H26.2)
工事費	87.6	33.6	121.2
新築	66.3		
駐車場	10.4	28.5	106.2 (注3)
外構	1.0		
改修	3.4	2.6	6.0
消費税	6.5	2.5	9.0
実施設計費	2.3	—	2.3
施工監理費	1.0	—	1.0
その他	0.5	—	0.5

(注3) 見直し後の新築工事費は、エネルギーサービス設備機器設置工事費、厨房機器設置工事費及びMRIシールド工事費を含む。

3. 新病院整備事業費の見直し(2) ～ 財源別内訳(平成23～28年度)～

- 新病院整備事業費の見直しに伴う予算の補正分については、次のとおり、財源を措置。
 - ① 4分の1:市によって償還される「合併特例事業債」
 - ② 4分の3:総合医療センターによって償還される「病院事業債」
- そのうち、「合併特例事業債」については、元利償還金の70%が後年度の普通交付税の基準財政需要額に算定される仕組み。

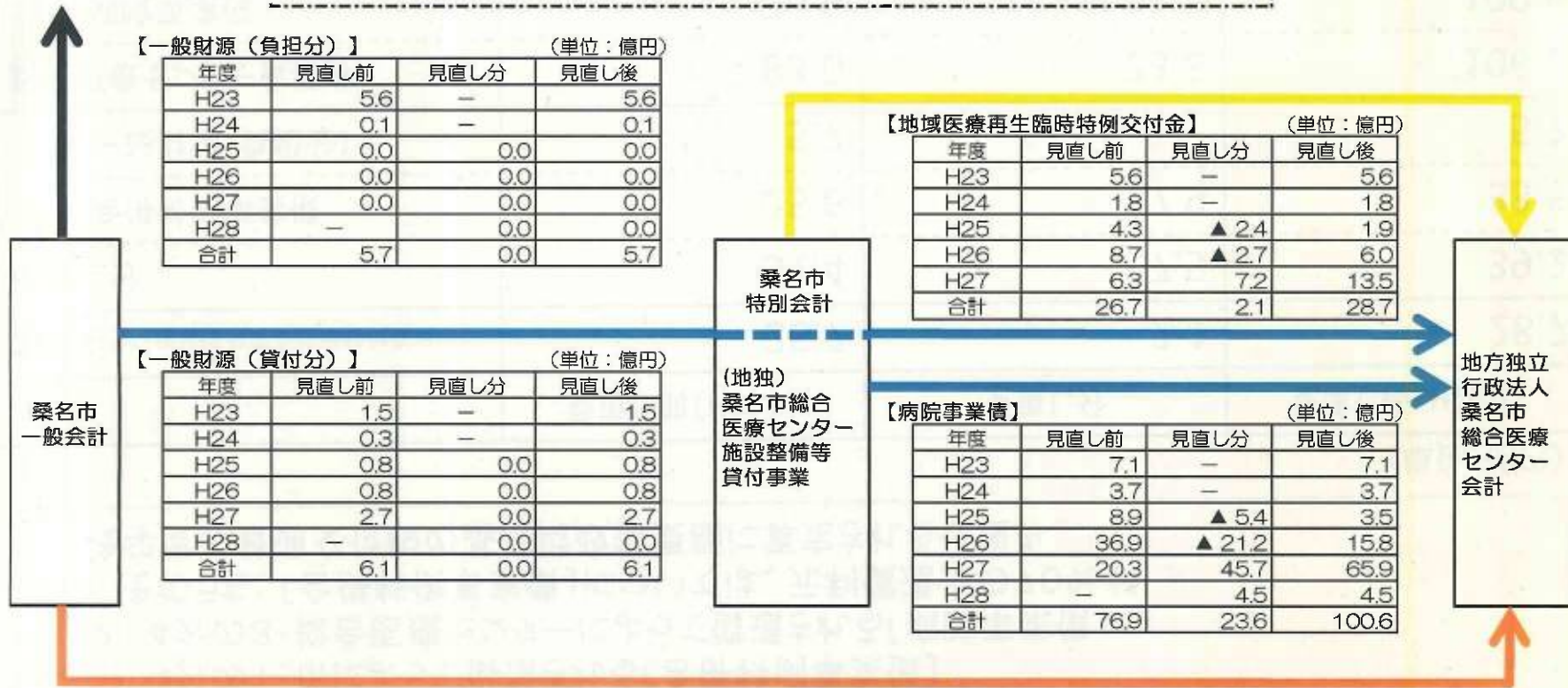
(単位:億円)

	見直し前(H25.6)	見直し分	見直し後(H26.2)
国負担分(地域医療再生臨時特例交付金)	26.7	2.1	28.7
市負担分	31.4	7.9	39.2
合併特例事業債	25.6	7.9	33.5
一般財源(負担分)	5.7	—	5.7
総合医療センター負担分	83.0	23.6	106.6
病院事業債	76.9	23.6	100.6
一般財源(貸付分)	6.1	—	6.1
合計	141.0	33.6	174.6

(注) 各計数は、職員用の立体駐車場の建設に係る保証金(1.0億円)並びに建物補償費(1.0億円)、営業補償費(0.1億円)、テナント解約費(0.0億円)及び境界調査費(0.0億円)を除く。

【参考1】新病院整備事業費の資金の流れ

平成23～28年度：174.6億円



(注) 各計数は、職員用の立体駐車場の建設に係る保証金(1.0億円)並びに建物補償費(1.0億円)、営業補償費(0.1億円)、テナント解約費(0.0億円)及び境界調査費(0.0億円)を除く。

【参考2】新病院整備事業費に係る合併特例事業債の 償還計画(機械的な試算)

【試算の前提】

- 施設整備に係る合併特例事業債については、5年据え置き、25年で償還。年利1.8%を想定。
- 設備整備に係る合併特例事業債については、1年据え置き、4年で償還。年利0.5%を想定。

(単位：億円)

年度	見直し前の償還見込額			見直し後の償還見込額			増減		
	元金	利息	計	元金	利息	計	元金	利息	計
H24	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
H25	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
H26	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
H27	0.2	0.4	0.6	0.2	0.2	0.3	0.0	-0.3	-0.3
H28	0.7	0.4	1.1	0.4	0.5	0.9	-0.3	0.1	-0.2
H29	0.8	0.4	1.2	1.0	0.5	1.5	0.2	0.1	0.4
H30	0.9	0.4	1.3	1.1	0.5	1.6	0.2	0.1	0.3
H31	0.8	0.4	1.2	0.9	0.5	1.4	0.1	0.1	0.2
H32	0.8	0.4	1.2	0.8	0.5	1.3	0.0	0.1	0.1
H33	0.8	0.4	1.2	1.0	0.5	1.5	0.2	0.1	0.3
H34	0.8	0.4	1.2	1.1	0.5	1.6	0.2	0.1	0.4
H35	0.8	0.3	1.2	1.1	0.5	1.6	0.2	0.1	0.4
H36	0.9	0.3	1.2	1.1	0.5	1.6	0.2	0.1	0.4
H37	0.9	0.3	1.2	1.1	0.4	1.6	0.2	0.1	0.4
H38	0.9	0.3	1.2	1.1	0.4	1.6	0.2	0.1	0.4
H39	0.9	0.3	1.2	1.2	0.4	1.6	0.2	0.1	0.4
H40	0.9	0.3	1.2	1.2	0.4	1.6	0.2	0.1	0.4
H41	0.9	0.3	1.2	1.2	0.4	1.6	0.3	0.1	0.4

(単位：億円)

年度	見直し前の償還見込額			見直し後の償還見込額			増減		
	元金	利息	計	元金	利息	計	元金	利息	計
H42	0.9	0.2	1.2	1.2	0.3	1.5	0.3	0.1	0.4
H43	0.9	0.2	1.2	1.2	0.3	1.5	0.3	0.1	0.4
H44	1.0	0.2	1.2	1.2	0.3	1.5	0.3	0.1	0.4
H45	1.0	0.2	1.2	1.2	0.3	1.5	0.3	0.1	0.4
H46	0.9	0.2	1.0	1.1	0.3	1.4	0.3	0.1	0.4
H47	0.9	0.2	1.0	1.2	0.2	1.4	0.3	0.1	0.4
H48	0.9	0.1	1.0	1.2	0.2	1.4	0.3	0.1	0.4
H49	0.9	0.1	1.0	1.2	0.2	1.4	0.3	0.1	0.4
H50	0.9	0.1	1.0	1.2	0.2	1.4	0.3	0.1	0.4
H51	0.9	0.1	1.0	1.2	0.2	1.4	0.3	0.1	0.4
H52	1.0	0.1	1.0	1.3	0.1	1.4	0.3	0.0	0.4
H53	1.0	0.1	1.0	1.3	0.1	1.4	0.3	0.0	0.4
H54	1.0	0.0	1.0	1.3	0.1	1.4	0.3	0.0	0.4
H55	0.9	0.0	1.0	1.3	0.1	1.3	0.3	0.0	0.4
H56	0.8	0.0	0.8	1.3	0.0	1.3	0.4	0.0	0.4
H57	-	-	-	1.1	0.0	1.1	1.1	0.0	1.1
H58	-	-	-	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1
累計	25.9	7.4	33.3	33.8	9.8	43.6	7.9	2.4	10.4

【参考3】新病院整備事業費に係る病院事業債及び 一般財源(貸付分)の償還計画(機械的な試算)

【試算の前提】

- 施設整備に係る病院事業債及び一般財源(貸付分)については、5年据え置き、25年で償還。病院事業債に関しては年利1.8%、一般財源(貸付分)に関しては無利息を想定。
- 設備整備に係る病院事業債については、1年据え置き、4年で償還。年利0.5%を想定。

(単位：億円)

年度	見直し前の償還見込額			見直し後の償還見込額			増減		
	元金	利息	計	元金	利息	計	元金	利息	計
H24	0.8	0.1	1.0	0.8	0.1	1.0	0.0	0.0	0.0
H25	0.9	0.2	1.1	0.9	0.2	1.1	0.0	0.0	0.0
H26	0.9	0.3	1.2	0.9	0.2	1.2	0.0	-0.1	-0.1
H27	1.5	1.2	2.8	1.5	0.5	2.0	0.0	-0.8	-0.8
H28	2.7	1.3	3.9	1.8	1.6	3.4	-0.9	0.3	-0.6
H29	2.9	1.2	4.1	3.5	1.6	5.2	0.7	0.4	1.1
H30	3.1	1.2	4.3	3.6	1.6	5.2	0.5	0.4	0.9
H31	2.6	1.2	3.8	2.9	1.6	4.5	0.3	0.4	0.7
H32	2.7	1.2	3.9	2.6	1.6	4.2	-0.1	0.4	0.3
H33	2.7	1.1	3.9	3.2	1.5	4.8	0.5	0.4	0.9
H34	2.7	1.1	3.8	3.4	1.5	4.9	0.7	0.4	1.1
H35	2.7	1.0	3.8	3.4	1.4	4.9	0.7	0.4	1.1
H36	2.8	1.0	3.8	3.5	1.4	4.9	0.7	0.4	1.1
H37	2.8	1.0	3.8	3.5	1.3	4.9	0.7	0.4	1.1
H38	2.9	0.9	3.8	3.6	1.3	4.9	0.7	0.4	1.1
H39	2.9	0.9	3.8	3.7	1.2	4.9	0.7	0.3	1.1
H40	3.0	0.8	3.8	3.7	1.1	4.9	0.7	0.3	1.1
H41	3.0	0.8	3.8	3.8	1.1	4.9	0.8	0.3	1.1

(単位：億円)

年度	見直し前の償還見込額			見直し後の償還見込額			増減		
	元金	利息	計	元金	利息	計	元金	利息	計
H42	3.0	0.7	3.7	3.7	1.0	4.8	0.8	0.3	1.1
H43	3.0	0.7	3.7	3.8	1.0	4.8	0.8	0.3	1.1
H44	3.1	0.6	3.7	3.9	0.9	4.8	0.8	0.3	1.1
H45	3.1	0.6	3.7	3.9	0.8	4.8	0.8	0.3	1.1
H46	2.8	0.5	3.3	3.6	0.8	4.4	0.8	0.2	1.1
H47	2.8	0.5	3.3	3.7	0.7	4.4	0.8	0.2	1.1
H48	2.9	0.4	3.3	3.7	0.6	4.4	0.9	0.2	1.1
H49	2.9	0.4	3.3	3.8	0.6	4.4	0.9	0.2	1.1
H50	3.0	0.3	3.3	3.8	0.5	4.4	0.9	0.2	1.1
H51	3.0	0.3	3.3	3.9	0.5	4.4	0.9	0.2	1.1
H52	3.1	0.2	3.3	4.0	0.4	4.4	0.9	0.1	1.1
H53	3.1	0.2	3.3	4.0	0.3	4.4	0.9	0.1	1.1
H54	3.1	0.1	3.3	4.1	0.2	4.4	1.0	0.1	1.1
H55	3.0	0.1	3.0	3.9	0.2	4.1	1.0	0.1	1.1
H56	2.7	0.0	2.7	3.8	0.1	3.9	1.1	0.1	1.2
H57	-	-	-	3.3	0.0	3.3	3.3	0.0	3.3
H58	-	-	-	0.2	0.0	0.2	0.2	0.0	0.2
累計	88.0	22.3	110.3	111.7	29.6	141.3	23.6	7.3	30.9

4. 新病院整備事業のスケジュールの見直し(1)

1. 新棟の新築

- 次のとおり、再入札を実施する予定。
 - ① 公告:平成26年2月頃
 - ② 開札:平成26年5月頃
- 再入札が順調に成立した場合には、次のとおり、工事を実施する予定。
 - ① 着工:平成26年6月頃
 - ② 竣工:平成28年1月頃

2. 既存棟の改修

- 実施設計に基づき、新棟新築工事の進捗状況も踏まえながら、スケジュールを明らかにする予定。
- 工事中にも、診療機能が全体として維持されるよう、基本的には、新棟の新築が竣工した後、既存棟の改修に着工する予定。

4. 新病院整備事業のスケジュールの見直し(2)

3. 新病院の開院

- 新棟の新築については、再入札が順調に成立した場合には、平成28年1月頃、竣工に至る見込み。その後、機器等の搬出入を経て、平成28年春頃、開院に至る見込み。
- 既存棟の改修については、竣工後、機器等の搬出入を経て、開院に至る見込み。

4. 旧病院の閉鎖

- 工事中にも、診療機能が全体として維持されるよう、
 - ① 旧病院から新病院への診療機能の移転
 - ② 新病院における診療機能の整備が完了した段階で、閉院に至る見込み。

4. 新病院整備事業のスケジュールの見直し(3)

5. 旧病院の解体

- 閉院後、旧病院を解体する予定。
 - ① 東医療センターについては、総合医療センターにおいて、B棟及びC棟を解体する予定。
 - ② 西医療センターについては、総合医療センターにおいて、「桑名西医療センター跡地活用検討委員会」を開催し、近隣の住民の皆様の意見を聴くとともに、市と協議しながら、建物を解体して土地を処分する方法を検討する予定。
 - ③ 南医療センターについては、市において、建物を解体して土地を地権者に返還する予定。
- 旧病院の解体のための経費については、平成27年度予算の編成の過程で精査する予定。

【参考】新病院の実施設計のイメージ



以上のとおり、新病院の開設については
平成28年春以降、段階的に進める予定です。



平成25年10月5日 「桑名地域医療再生シンポジウム」

今後とも、新病院整備事業に対する
御理解と御支援を賜りますよう、
どうぞよろしくお願い申し上げます。